

第11回 令和4年度
公益社団法人福島県診療放射線技師会
定時総会議案書
(書面表決)



新型コロナウイルス感染拡大による集会等の自粛要請を考慮し、異例ではありますが、定款第 20 条に基づき書面での定時総会の開催とします。この総会議案書をお読みになりご確認ください。

また、書面表決書を同封致しますので署名・押印と、各議案毎に「賛成・修正・否決」の該当する項目に○を記載する事を必ずお願いいたします。

定時総会へのご意見等がありましたら、各地区協議会や理事までお知らせください。直接、福島県診療放射線技師会 HP へメールしていただいても構いません。なお、一般公開講演や各表彰伝達も中止といたします。

結果については、各理事、福島県診療放射線技師会 HP や福島放技ニュースにてお知らせいたします。会員の皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

議事

令和3年度事業報告	5
定款に基づく事業	6
(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業	6
1) 講演会・講習会等	6
2) 分科会・部会活動	7
3) 各地区協議会研究会等	10
(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業	12
1) 一般公開講演会（主催）	12
2) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2021 福島に広告掲載	12
3) 健康フェスタ 2021（福島市）	12
4) ファミリーフェスタ郡山 2021	12
5) 第36回会津若松市健康まつり	12
6) 乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン in 郡山 2021」	12
7) メディカルクルエーションふくしま 2020（共催）	12
8) 第11回プライマリ・ケア連合学会東北ブロック学術集会	12
(3) 診療放射線による検査向上および職業倫理の高揚に関する事業	12
1) フレッシュアップセミナーの開催（日放技からの業務委託）	12
2) 第11回東北放射線医療技術学術大会（共催）	12
3) 令和3年度福島県放射線技師学術大会の開催（主催）	12
(4) 診療放射線技術を通じて地域医療の推進に関する事業	13
1) X線アナライザー「ピラニア」とサーベイメーターの貸し出しと精度管理	13
2) 令和元年度福島県原子力防災住民避難訓練の会議等	13
3) 原子力安全協会 避難解除地域帰還者 WBC 想定結果説明要員の派遣	13
(5) その他の目的を達成するために必要な事業	13
1) 第10回（2021年度）公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会	13
2) 理事会の開催	13
3) 各地区協議会会議の開催	13
4) その他	14
5) 委員会の活動	14
6) 部会報告	15
7) ニュース・会報の発行	16
8) 会員に対する表彰（敬称略）	16
庶務報告	17
第1号議案 令和3年度決算報告	18
第2号議案 令和4年度事業計画（案）	26
定款に基づく事業	27
(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業	27
(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業	27

(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事.....	27
(4) 診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業.....	27
(5) その他目的を達成するために必要な事業	28
令和4年度 年間行事予定表 (案)	29
第3号議案 令和4年度予算 (案)	30
第4号議案 名誉会員の掲載について	32
第5号議案 会費納入規程の改正について.....	32

書面表決書 締め切り期日 令和4年5月26日(木) 必着

議 事

令和3年度事業報告

総括

令和元年末より新型コロナウイルスが猛威を振るい、令和3年度人の集まりや外出が制限され、研究会や学会はWeb開催が主流となった。令和3年の定時総会も異例ではあるが役員改選も含めて紙面上承認とした。令和3年度は役員改選が行われ、事業計画に基づき各委員会、各種研究会が主な活動を行っている。新たな役員による新体制で常設委員会、専門分科会や部会、地区協議会が各事業の企画立案を行い進めた。

当会としては、日本放射線技術学会の新型コロナウイルス感染防止に関する基本方針に則って活動する事にした。技師会活動も理事会の電磁的承認と補助的にWeb会議を行った。時間的拘束に対する対価について県定時総会でも質問があり、理事会として検討した。

第2回理事会を前に、執行委員会を事務所で開催し活動方針や予算、ファシリテーター養成等について話し合った。

日本診療放射線技師会は、会長が交代して2年目で色々な改革に乗り出している。前会長と違いTCRT2021でも我々と同じホテルに宿泊した。今年度も、緊急連絡体制の訓練や避難してきた住民やバスのスクリーニング訓練は中止となった。放射線管理士部会には、今後も被ばく低減施設の推進や医療被ばく管理等についても啓発をお願いしたい。

各地区の健康まつりやピンクリボン活動等も今年度は、COVID-19の影響で中止が相次いだ。

福島県診療放射線技師学術大会は、昨年度同様に2月に動画配信を行った。一般公開講演は、福島医大放射線災害医療学講座の長谷川有史教授による「福島第一原子力事故とCOVID-19パンデミック：類似点と相違点を考える」、会員限定特別講演では、福島医大感染制御講座の仲村研 准教授による「COVID-19の現状と感染対策について」、また論文賞受賞講演として大原綜合病院の村松 駿氏による「ポジショニングって大事なの？」をYouTubeで配信した。

第11回東北放射線医療技術学術大会（TCRT2021）は、放射線技術学会との共催で令和3年10月30-31日に福島医大保健科学学部とWeb開催でのハイブリッド開催を行った。

福島県立医科大学に診療放射線技師養成を含む新学部が令和3年4月に開校し、県技師会と有効な関係を築いている。TCRT2021や告示研修の会場にも使わせてもらい、多くのご協力を得る事が出来て感謝している。

この年度の一大イベントである告示研修については、11月に延期されたが東北大学でファシリテーター養成を行った。県内では10名のファシリテーターが誕生した。1名は12月に北海道の告示研修に手伝いに行った。ただ、2月の告示研修（実技）は、県内にまん延防止等重点処置が発令され感染拡大も増加している事から残念ながら中止にした。来年度は、満を持して開催を行うように準備する。

長年の懸案であった事務所取得の件は、令和2年度第2回理事会で購入提案が承認され、購入する運びとなった。定時総会での定款改正後に、正式に「事務所兼研修センター」として使用開始した。備品等については、今後徐々に揃えて行きたい。備品購入や水道・地震保険・電話工事の立会いや所無処理等に際して、事務職員の必要性を強く実感した。更に、事務局や一部の理事等への会務の大きな負担を軽減するためにも、パート事務員の採用を検討し実現したい。就業規程も作成して検討し承認された。

令和3年度も会員及び助会員のご支援やご協力で、本会の事業を進める事ができた。これからも公益社団法人としての使命の遂行に務めて行くので、変わらないご支援をお願いする。

定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

1) 講演会・講習会等

①第 34 回福島県臨床画像研究会（共催）

COVID-19 による影響で開催中止

②医療情報通信技術セミナー（MICS）

開催日：令和 3 年 6 月 25 日（金）

開催場所：ZOOM によるオンライン開催

参加者：96 名（内会員：30 名）

テーマ：「オンプレ」か？「クラウド」か？PACS の今後について

-メーカーからの提案とユーザーからの意見-

1. メーカーからの話題提供

i) PACS はどこへ向かう？文官、そして活用へ」

GE ヘルスケアジャパン(株) 大越 厚 氏

ii) 「クラウド PACS 次のステージへ 運用拡張の可能性と提案」

(株)NOBORI 南 鶴寿 氏

2. 施設からの報告

i) 「VNA・OCDB[を活用した新たな PACS のかたちへのアプローチ]

-当法人での PACS リプレイスをもとに

星総合病院 続橋 順市

ii) 「PACS 更新の状況と課題」

太田西ノ内病院 大河内 徹

iii) 「当院の PACS の現状と画像診断支援 AI ソフトウェアの使用経験」

竹田総合病院 鈴木 雅博

3. New Topix

「ReportChecker240」を活用した【画像レポート見落とし問題】への対応

治療の遅れを防ぐための運用のご紹介

(株)エムアンドエイチ 吉田 力 氏

4. フリーディクカッション

③第 12 回福島救急撮影カンファレンス（FEIC）

開催日：令和 4 年 3 月 12 日（土）

開催場所：Web 開催

参加者：193 名（会員 44 名）

「Take An Elegance ～緊急 TAE までの画像診断」

情報提供

富士フィルムメディカル(株) 中村 謙吾 氏

症例検討「緊急 TAE における各施設の現状」

福島県立医科大学附属病院 深谷 紀元

いわき市医療センター 齋藤 有貴

太田西ノ内病院 石井 裕

特別講演「救急外傷の画像診断 ～TAE を見据えて～」

いわき市医療センター 山崎宙士 先生

④Fukushima ANgio Technology seminAr 7th FANTA

開催日：令和3年11月20日

開催場所：福島医大福島駅前キャンパス 3階講義室（ハイブリッド開催）

参加者：合計250名（Web：208名、会場：42名）

内容

【Educational Session】

- ・頭の中に爆弾が!! 太田西ノ内病院 瀧田 幸子
- ・3桁の患者さん!?多すぎだよ! たむら市民病院 国分 達郎
- ・脳動脈瘤をみるならCTAが最強No.1 竹田総合病院 小柴 佑介
- ・いやいや、MRAでしょでしょ 総合南東北病院 三瓶 孝
- ・クリッピング術見てみたくない? 枳記念病院 飯島 涼香
- ・脳動脈瘤コイル塞栓術とは?～様々なデバイスを用いた治療方法～
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)セレノバス事業部 上平 拓人 氏
- ・血管造影システムにおける脳動脈瘤の解析アプリケーションについて
キャノンメディカルシステムズ(株)東北支社 X線システム担当 鈴木 浩一 氏
- ・非イオン性ヨード造影剤の安全性情報並びに造影剤ポータルサイトのご案内
富士製薬工業(株)

【Practical Session】

この脳動脈瘤はどう考える?“チーム”で共有したい脳動脈瘤コイル塞栓術

(演者)

星総合病院 堤雅 紀
竹田総合病院 皆川 貴裕
太田西ノ内病院 深谷 理人
福島赤十字病院 海藤 隆紀

【特別講演】

「脳動脈瘤に対する血管内治療-準備と実践」

福島県立医科大学脳神経外科学講座准教授 小島 隆生先生

2) 分科会・部会活動

①CT分科会

福島県CTテクニカルセミナー

開催日：令和3年6月12日

開催場所：Web開催

内容 情報提供「非イオン性造影剤イオパークの安全性情報」 富士製薬(株)

CTビキナーズセミナー「先輩が教えるComputed Tomography」

装置編「エネルギーについて」 星総合病院 澁井 政人

臨床編「CT造影理論の基礎」 南相馬市立総合病院 草野 雅人

シンポジウム「良い検査のためのエッセンス」

息止め不良 公立藤田総合病院 浅野 佳寿雄

体位とれない 福島医大附属病院 佐川 友哉

たくさんの依頼部位 太田西ノ内病院 深澤 秀人

腎機能

竹田総合病院 太田 伸也

特別講演 プロフェッショナル仕事の流儀

「る-ちんを”魅せる”画像に強化する整形的撮影技術」

富山労災病院 野水 敏行 先生

②MRI 分科会

第 20 回 MRI 技術研究会

開催日：令和 3 年 8 月 7 日

開催場所：ZOOM により Web 開催

1. 情報提供

1-1 MRI 用インジェクタ「MRXperion」について バイエル(株) 岡崎 瑛一 氏

1-2 Canon 社製 1.5T MRI に搭載された Deep Learning の使用経験

星総合病院 阿部 祐也

1-3 特殊撮像法の紹介”MR Enterography”

総合南東北病院 吉田 拓摩

2. 技術解説 MRI の特性を評価する術

2-1 SNR と均一性の測定

福島医大附属病院 石川 寛延

2-2 脂肪抑制の評価

北福島医療センター 高橋 悠馬

3. 「実機で学ぶ MRI 撮像技術：画像診断への応用」 新潟大学医歯学総合病院 齋藤 宏明

③画像技術分科会

福島県デジタル画像研究会

COVID-19 による影響で開催中止

福島県画像技術研究会

開催日：令和 4 年 1 月 14 日

開催場所：Web 開催

内容 情報提供「造影 CT のトレンド～低ヨード撮影について～」 GE ヘルスケアファーマ
技術講演「低管電圧撮影・最新技術」

キヤノンメディカル(株)

シーメンスヘルスケア(株)

(株)フィリップス・ジャパン

GE ヘルスケア・ジャパン(株)

特別講演「CT 検査のコントラストを考える ～ヨードから未来へ～」

福井大学医学部附属病院 副診療放射線技師長 石田 智一 先生

④乳腺画像分科会

第 20 回福島県乳腺画像研究会

開催日：令和 3 年 9 月 4 日

開催場所：Web 開催

内容 情報提供「環状型 MRI 造影剤ガドテル酸メグルミン「GE」」

GE ヘルスケアファーマ(株) 小西 利夫 氏

研究会①技術紹介「乳腺 MR 撮像の基礎と最新情報提供」

GE ヘルスケア・ジャパン(株) 盛 史範 氏

②施設紹介「当院における造影乳房 MRI 検査」

太田西ノ内病院 柳沼 孝寿

星総合病院 平岡 陽子

星総合病院 野水 整 総長院長

特別講演「遺伝性乳癌の臨床」

⑤放射線治療分科会

第 45 回福島県放射線治療技術研究会

開催日：令和 4 年 3 月 12 日

開催場所：ZOOM による Web 開催

参加者：57 名（会員 29 名、非会員 28 名）

内容

特別講演 1 『やるかやらないか決めるのはあなた ～発信して発信しよう～』

講師 大阪国際がんセンター 宮崎 正義 先生

特別講演 2 『コロナ後の放射線治療を考える ～感染症対策と寡分割照射～』

講師 大阪労災病院 水野 裕一 先生

会員話題提供 1

1.物理技術系全国実態アンケート調査の概要紹介（仮）福島県立医科大学附属病院 岡 善隆

2.改めて、VMAT プラン検証の“至適”許容値について再考してみた

福島県立医科大学附属病院 岡 善隆

3.HyperArc のさらなる可能性～Dymber と Body_HyperArc～ 太田西ノ内病院 庭山 洋

4.3D-IGBT の計画時間短縮への挑戦～アプリケーション再構成の自動化～

福島県立医科大学附属病院 長澤陽介

5.婦人科腫瘍に対する CT/MRI 併用 IGBT の初期経験

南東北がん陽子線治療センター 佐藤 啓樹

6.当院における大規模クラスターから現在までの放射線治療室の対応

太田西ノ内病院 長池 大和

会員話題提供 2

1.ガラス線量計を用いた外部線量評価 2021 年度活動報告

福島県立医科大学附属病院 星 佑樹

2.ネスキープを用いた Space-Making Radiotherapy

南東北がん陽子線治療センター 武政 公大

3.4D-CBCT の再構成アルゴリズムの物理特性 福島県立医科大学附属病院 佐藤 謙吾

4.Tomotherapy で行う緩和治療 北福島医療センター 星野 勝

5.Catalyst の使用経験 坪井病院 本間 優一

6.治療用ビームの散乱線における被ばく線量測定 福島県立医科大学附属病院 宮岡 裕一

⑥福島県放射線管理士部会

日本放射線機器管理士部会との共催

3) 各地区協議会研究会等

①第 35 回いわき地区画像研究会

開催日：令和 3 年 4 月 2 日

開催場所：Web 開催

『いわき市内各施設における COVID-19 の対応について』

養成会 かしま病院 西山 修平

ときわ会 常磐病院 小野 大介

福島労災病院 石井 裕

いわき市医療センター 折笠 秀樹

参加者数：32 名

②県南地区協議会サマーセミナー

開催日：令和 3 年 8 月 21 日

開催場所：Web 開催

参加者：42 名

1. メーカー話題提供

『AI 技術を活用した画像診断支援機能 ～進化した読影ビューワ SAI viewer～』

富士フィルムメディカル(株)東北支社 中村健吾 氏

2. 講演 1 『院内クラスターを経験して』 太田西ノ内病院 放射線部 大原 亮平

3. 講演 2 『診療放射線技師法改正 業務拡大について』

福島県診療放射線技師会 会長 新里 昌一

③令和 3 年度浜通り地区協議会 学術大会

開催日：令和 3 年 8 月 26 日

開催場所：Web 開催

i) 注腸 X 線検査における散乱線分布図の作成 いわき市医療センター 秋田 知之

ii) 鎖骨プレートに対する金属アーチファクト低減アルゴリズムと

Dual Energy CT の有効性の検討

いわき市医療センター 今泉 虹輝

iii) Cone Beam CT における SMART の有用性 南相馬市立総合病院 小山 達也

iv) 骨シンチイに代わる前立腺癌の骨転移検出のための DWIBS プロトコルの検討

常磐病院 富山 弘樹

v) AiCE を用いた心筋 T1map の書記検討 かしま病院 阿部 公志郎

④県北地区協議会夏季勉強会

開催日：令和 3 年 8 月 28 日

開催場所：Web 開催

参加者：42 名（会員 39 名、賛助会 3 名）

1, 水晶体線量限度変更に係る法令改正および個人線量計の取扱いについて

(株)千代田テクノル 狩野好延 先生

2, X線動画像対応 FPD「AeroDR fine motion」～一般撮影に関する最新情報のご紹介～

コニカミノルタジャパン(株) 弦桐 聡 先生

⑤県北地区協議会冬季勉強会

開催日：令和4年1月22日

開催場所：Web開催

参加者：44名（会員40名 賛助会員4名）

内容 演題1「AI技術を活用した画像診断支援機能」

FUJIFILM 東北支社 ITソリューションセンター 中村 健吾 氏

演題2「タスクシフティングによる業務拡大について」

福島県診療放射線技師会 会長 新里 昌一

演題3「CT装置の現状 ～なかなか聞けない？エントリーモデルのはなし～」

キヤノンメディカルシステムズ(株) 東北支社 CT営業推進部 渡辺 奏 氏

シーメンスヘルスケア(株) CT事業部 鈴木 和明 氏

⑥県南地区新年勉強会

開催日：令和4年1月29日

開催場所：Web開催

参加者：60名（会員30名、非会員16名、一般・賛助会員14名）

内容 メーカー話題提供「CT・MRIを中心に最新のトピックス」

キヤノンメディカルシステムズ(株)

GEヘルスケア・ジャパン(株)

シーメンスヘルスケア(株)

フィリップス・ジャパン(株)

各施設より使用経験

「SOMATOM Driveの使用経験」

白河厚生総合病院 村山 滉治

「Revolution CTの使用経験」

総合南東北病院 白井 陽太郎

「Vantage Oriana 1.5T MRIの使用経験」

星総合病院 横山 静羅

⑦第104回会津画像研究会

開催日：令和4年3月16日

開催場所：Web開催

参加者：41名（内会員31名）

内容 テーマ「診療放射線技師法改正による告示研修について」

演題1 タスクシフティングにより業務拡大について

福島県診療放射線技師会 会長 新里 昌一

演題2 アナフィラキシーショックによる業務拡大について 会津中央病院 小沼 慎一郎

演題3 診療放射線技師法改正に伴う告示研修 研修内容と所感

ーファシリテータ講習会を受講してー

会津医療センター 吉田 賢

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

1) 一般公開講演会 (主催)

① 定時総会時の一般公開講演

COVID19 の影響で開催中止

② 学術大会の一般公開講演

福島医大放射線災害医療学講座の長谷川有史教授による

「福島第一原子力事故と COVID-19 パンデミック：類似点と相違点を考える」

2) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2021 福島に広告掲載

後援支援

3) 健康フェスタ 2021 (福島市)

COVID19 の影響で開催中止

4) ファミリーフェスタ郡山 2021

COVID19 の影響で開催中止

5) 第 36 回会津若松市健康まつり

COVID19 の影響で開催中止

6) 乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボン in 郡山 2021」

開催日 令和 3 年 10 月 24 日 開催場所 星総合病院 オンライン視聴

7) メディカルクルエーションふくしま 2020 (共催)

開催日 令和 3 年 10 月 28-29 日 開催場所 ネット上 特設サイト

8) 第 11 回プライマリ・ケア連合学会東北ブロック学術集会

開催日 令和 3 年 10 月 2-3 日 開催場所 Web 開催

(3) 診療放射線による検査向上および職業倫理の高揚に関する事業

1) フレッシュャーズセミナーの開催 (日放技からの業務委託)

開催日 令和 3 年 10 月 17 日 開催場所 ZOOM

参加者 9 名

内容 新人診療放射線技師を対象にして、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナー及び、診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の講習を行った。

2) 第 11 回東北放射線医療技術学術大会 (共催)

開催日 令和 3 年 10 月 30-31 日 開催場所 福島県立医科大学保健科学部と Web 開催

テーマ 「雲中蒼天」 ～協調、そして融合へ～

3) 令和 3 年度福島県放射線技師学術大会の開催 (主催)

開催日 令和 3 年 2 月 1 日-14 日 開催場所 YouTube オンデマンド形式

参加者名 (視聴回数) 一般公開動画：視聴回数 2 1 1 回

限定公開動画：視聴回数 1 4 0 回

内容

一般公開講演

「福島第一原子力発電所事故と COVID-19 パンデミック類似点と相違点を考える」

福島医大放射線災害医療講座 長谷川 有史 教授

会員限定特別講演

「COVID-19の現状と感染対策について」

福島医大感染制御講座 仲村 究 准教授

論文賞受賞者講演

「ポジショニングって大事なの？」

大原総合病院 村松 駿

(4) 診療放射線技術を通じて地域医療の推進に関する事業

- 1) X線アナライザー「ピラニア」とサーベイメーターの貸し出しと精度管理
事業内容 各地区ローテーションに加え随時貸し出し
- 2) 令和元年度福島県原子力防災住民避難訓練の会議等
 - ①令和3年度危機管理対策連絡会及びみちのくALERT第1回調整会議
COVID-19による影響で参加中止
- 3) 原子力安全協会 避難解除地域帰還者WBC想定結果説明要員の派遣
 - ①田村市「WBCによる内部被ばく線量測定」
開催日 令和3年11月6日 開催場所 田村市都路町 地見城多目的集会施設
参加者 会員1名

(5) その他の目的を達成するために必要な事業

- 1) 第10回(2021年度)公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会
開催日 令和3年5月29日(土)
開催場所 福島県立医科大学附属病院
内容 会員総数661名中、出席者9名と委任状506名で計515名の出席で開催され、
提案された議案は全て原案通り可決された。

2) 理事会の開催

- | | | |
|------------|-------------|-----------------------|
| 令和3年5月29日 | 令和3年度第1回理事会 | (電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議) |
| 令和3年7月16日 | 令和3年度第2回理事会 | (電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議) |
| 令和3年9月17日 | 令和3年度第3回理事会 | (電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議) |
| 令和3年12月10日 | 令和3年度第4回理事会 | (電磁的開催及び承認・補助的にWeb会議) |
| 令和4年2月25日 | 令和3年度第5回理事会 | (福島医科大学附属病院及びWeb開催) |

3) 各地区協議会会議の開催

- | | | |
|-----------|--------------------------|-------------------------|
| 令和3年4月21日 | 浜通り地区(Web開催) | 会員数174名中、委任状144名 |
| 令和3年4月23日 | 県北地区(福島県立医科大学附属病院・Web開催) | 出席者13名、会員数186名中、委任状151名 |
| 令和3年5月23日 | 会津地区(ホテルニューパレス) | 出席者10名、会員数93名中、委任状66名 |
| 令和3年5月14日 | 県南地区(総合南東北病院) | 出席者8名、会員数210名中、委任状164名 |

②地区協議会委員会

- 令和3年5月20日 第1回浜通り地区協議会委員会 (web開催)
令和3年6月24日 第2回浜通り地区協議会委員会 (web開催)
令和3年6月30日 第1回県南地区協議会委員会
(南東北がん陽子線治療センター及びWeb開催)
令和3年7月20日 第1回会津地区協議会委員会 (竹田総合病院合及びWeb開催)
令和3年7月29日 第3回浜通り地区協議会委員会 (web開催)
令和3年9月28日 第2回会津地区協議会委員会 (竹田総合病院合及びWeb開催)
令和3年10月5日 第1回県北地区協議会委員 (福島県立医科大学附属病院及びWeb開催)
令和3年12月1日 第2回県南地区協議会委員会
(南東北がん陽子線治療センター及びWeb開催)
令和4年2月28日 第4回浜通り地区協議会委員会 (web開催)
令和4年3月1日 第3回会津地区協議会委員会 (竹田総合病院合及びWeb開催)
令和3年3月2日 第2回県北地区協議会委員会
(福島県立医科大学附属病院及びWeb開催)
令和4年3月24日 第3回県南地区協議会委員会 (南東北医療クリニック及びWeb開催)
令和4年3月31日 第5回浜通り地区協議会委員会 (web開催)

4) その他

①県原子力防災通信訓練

- 第1回通信訓練 開催日 令和3年7月15日
第2回通信訓練 開催日 令和2年10月28日
第3回通信訓練 開催日 令和2年11月24日

5) 委員会の活動

①総務企画委員会

- 電磁的な委員会開催 令和3年年度事業計画案・予算案の審議等
第1回執行委員会 開催日：令和3年7月6日 開催場所：県技師会事務所

②表彰委員会

- 日本診療放射線技師会 永年勤続(50年)表彰者推薦の審査
令和3年度(公社)日本診療放射線技師会 永年勤続(30年)表彰者推薦の審査
令和3年度(公社)福島県診療放射線技師会 永年勤続(20年)表彰の審議・決定
(公社)福島県診療放射線技師会功労表彰者の決定
叙勲候補者の推薦審査

③学術委員会

- 令和3年度福島県放射線技師学術大会の開催・企画・運営
TCRT2021への協力
令和3年度学術委員会

日時 令和3年6月28日 開催場所 Web会議（技師会所有 Webex 使用）

日時 令和4年1月28日 開催場所 事務所兼研修センター

④ネットワーク委員会

福島県診療放射線技師会ホームページの更新作業（各研究会案内・求人依頼等）

各委員会及び各地区協議会メーリングリストの運営管理

メールマガジンの発行

各委員会・各地区協議会の共有ファイルシステムの構築

令和3年ネットワーク委員会

日時：令和3年7月15日 開催場所：Web開催

⑤精度管理委員会

Piranhaの2台体制での貸し出し開始（4月1日～）

Piranha Puremium ②Piranha657

地区ローテーションと貸し出し期間及び2機種のパフォーマンスの違いをHPに掲載

その他の測定器（電離箱、GM、シンチレーションサーベイメーターの貸し出し）

⑥編集広報委員会

会報の発行 第58号

福放技ニュースの発行 182-187号

10周年記念誌の作成継続及び完成

⑦生涯教育委員会

フレッシュャーズセミナーの開催

ファシリテーター養成・告示研修会の開催

県内各研究会での参加者チェックと日放技への申請等

⑧災害対策委員会

福島県原子力防災訓練等に係る関係機関会議出席

原子力災害関連の各種研修会への会員派遣

⑨財務委員会

内部監査や中間の監査、期末会計監査等

⑩調査委員会

調査内容の検討

県学術大会での調査報告で発表出来ず県技師会ホームページに掲載

6) 部会報告

放射線管理士部会

避難指示解除地域の線量把握事業への協力

放射線利用に関する啓発活動

福島県原子力災害対策協議会への出席

令和3年度放射線機器管理地域研修会の手伝い 開催中止・来年度の開催を検討

7) ニュース・会報の発行

①令和2年度 福島県診療放射線技師会ニュース発行

182号 令和3年 5月28日発行 巻頭言 大和田副会長
183号 令和3年 7月31日発行 巻頭言 新里会長
184号 令和3年 9月24日発行 巻頭言 鈴木副会長
185号 令和3年 11月26日発行 巻頭言 阿部副会長
186号 令和4年 1月28日発行 巻頭言 佐藤副会長
187号 令和4年 3月25日発行 巻頭言 新里会長

②会報発行

令和4年3月31日 第58号

8) 会員に対する表彰 (敬称略)

①(公社)福島県診療放射線技師会 永年勤続(20年)表彰

県北地区	阿部 紀子 (上松川診療所)
	鶴川 稔 (あづま脳神経外科病院)
	遠藤 博宣 (福島県労働保健センター)
	大内 清子 (福島県労働保健センター)
	大葉 隆 (福島県立医科大学保健科学部)
	関根 努 (せのうえ健康クリニック)
	町田 拓郎 (大原総合病院)
	渡辺 九十七 (二本松病院)
県南地区	渡部 剛史 (奥羽大学歯学部附属病院)
	鈴木 佳代子 (個人)
	須藤 博之 (白河厚生総合病院)
会津地区	菅野 朋史 (福島県立医科大学 会津医療センター)
	石井 直子 (飯塚病院附属有隣病院)
	田崎 睦夫 (高田厚生病院)
	井上 基規 (竹田総合病院)
浜通り地区	なし

②(公社)日本診療放射線技師会 永年勤続(30年)表彰

県北地区	堀江 常満 (大原総合病院)
	遊佐 雅徳 (福島県立医科大学附属病院)
	木戸 敏平 (福島西部病院)
県南地区	鍵谷 勝 (総合南東北病)
	平野 悠子 (公立小野町地方総合病院)
会津地区	なし
浜通り地区	菅原 正志 (福島労災病院)
	柴田 盛也 (こうじま慈愛病院)

③ (公社) 日本診療放射線技師会 永年勤続 (50 年) 表彰

県北地区 なし
県南地区 大坊 元二 (個人)
会津地区 なし
浜通り地区 なし

④ 「学術奨励賞・論文賞」

1. 受賞者 : 村松 駿 (大原総合病院)

タイトル : 大動脈 3D-CTA における台形クロス注入法の有用性

掲載 : 日本放射線技術学会誌 VOL77 No.6 JUNE2021 臨床技術 P.564 P.571

2. 受賞者 : 村松 駿 (大原総合病院)

タイトル : Quantitative measurements of emphysema in ultra-high resolution computed tomography using model-based iterative reconstruction in comparison to that using hybrid iterative reconstruction

掲載 : Physical and Engineering Sciences in Medicine

DOI : 10.1007/s13246-021-01091-2

3. 受賞者 : 小室 敦司 (白河厚生総合病院)

タイトル : 99mTc 心筋血流 SPECT における横隔膜下高集積の影響を抑制する手法の考案
ならびに画像再構成法を含めた有用性の検討

掲載 : 核医学技術 41(4): 431-441, 2021.

庶務報告

会員動向 (令和 4 年 3 月 31 日現在)

正会員数 令和 3 年度当初 : 661 名 令和 3 年度末 : 655 名

入会 : 24 名 (転入などを含む) 退会 : 30 名 (転出などを含む)

名誉会員数 : 11 名 賛助会員数 : 23 社

貸借対照表

公益社団法人福島県診療放射線技師会
全事業所[税込] (単位:円)
令和4年3月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,452,009	6,319,436	2,132,573
未収金	372,000	380,000	△ 8,000
前払費用	66,890	66,890	-
流動資産合計	8,890,899	6,766,326	2,124,573
2. 固定資産			
特定資産			
(減価償却特定資産)	6,891,355	6,264,928	626,427
特定資産合計	6,891,355	6,264,928	626,427
その他固定資産			
建物	5,840,015	6,422,700	△ 582,685
什器備品	2,931,184	2,647,126	284,058
土地	13,714,596	13,714,596	-
電話加入権	40,000	40,000	-
長期前払費用	22,297	89,187	△ 66,890
その他固定資産合計	22,548,092	22,913,609	△ 365,517
固定資産合計	29,439,447	29,178,537	260,910
資産合計	38,330,346	35,944,863	2,385,483
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計	-	-	-
2. 固定負債			
固定負債合計	-	-	-
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	38,330,346	35,944,863	2,385,483
(うち基本財産への充当額)	-	-	-
(うち特定資産への充当額)	(6,891,355)	(6,264,928)	626,427
2. 指定正味財産	-	-	-
(うち基本財産への充当額)	-	-	-
(うち特定資産への充当額)	-	-	-
正味財産合計	38,330,346	35,944,863	2,385,483
負債及び正味財産合計	38,330,346	35,944,863	2,385,483

正味財産増減計算書

[税込] (単位：
円)

公益社団法人 福島県診療放射線技師会	当年度	前年度	増減	
	自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日	自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日		
I 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
【経常収益】				
【特定資産運用益】				
特定資産受取利息	172	1,396	△	1,224
【受取会費】				
正会員受取会費	6,410,000	6,330,000		80,000
賛助会員受取会費	690,000	690,000		-
【事業収益】				
出版広報事業広告収益	130,000	210,000	△	80,000
学術研修事業広告収益	-	-		-
学術研修事業受講料収益	-	-		-
日放技業務受託料収益	146,200	140,400		5,800
福島県業務受託料収益	82,000	-		82,000
【受取寄付金】				
受取寄付金振替額	-	100,000	△	100,000
【雑収益】				
受取 利息	83	59		24
経常収益 計	7,458,455	7,471,855	△	13,400
【経常費用】				
【事業費】				
厚生費	68,444	7,920		60,524
支払手数料	16,206	145,456	△	129,250
旅費交通費	40,070	7,880		32,190
通信運搬費	641,126	562,924		78,202
減価償却費	304,857	236,514		68,343
消耗品 費	272,659	138,862		133,797
修繕費	55,000	77,000	△	22,000
保険料	16,670	18,480	△	1,810
会議費	10,921	365		10,556
諸謝金	210,000	95,000		115,000
印刷製本費	1,024,760	800,404		224,356
広報費	150,400	128,250		22,150
支払負担金	20,000	10,000		10,000
支払助成金	40,000	-		40,000
事業費 計	2,871,113	2,229,055		642,058
【管理費】				
委託報酬手数料	479,380	450,780		28,600
会議費	83,150	71,601		11,549
旅費交通費	275,699	157,120		118,579
減価償却費	321,570	38,749		282,821
通信運搬費	177,983	143,847		34,136
消耗品 費	217,210	231,634	△	14,424
賃借料	24,000	96,000	△	72,000
諸会費	103,600	104,600	△	1,000
支払手数料	21,793	117,091	△	95,298

租税 公課	333,500	181,100	152,400
水道光熱費	16,674	78,599	△ 61,925
保 険 料	117,300	95,003	22,297
管理費 計	2,171,859	1,766,124	405,735
経常費用 計	5,042,972	3,995,179	1,047,793
当期経常増減額	2,415,483	3,476,676	△ 1,061,193
基本財産評価損益等	-	-	-
特定資産評価損益等	-	-	-
投資有価証券評価損益等	-	-	-
2. 経常外増減の部			
【経常外収益】	-	-	-
【経常外費用】	30,000	433,000	△ 403,000
貸倒損失	30,000	30,000	-
固定資産除却損	-	403,000	△ 403,000
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	2,385,483	3,043,676	△ 658,193
一般正味財産期首残高	35,944,863	32,901,187	3,043,676
一般正味財産期末残高	38,330,346	35,944,863	2,385,483
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	-	△ 100,000	100,000
当期指定正味財産増減額	-	△ 100,000	100,000
指定正味財産期首残高	-	100,000	△ 100,000
指定正味財産期末残高	-	-	-
III 正味財産期末残高	38,330,346	35,944,863	2,385,483

正味財産増減計算書内訳表

[税込] (単位：円)

公益社団法人福島県診療放射線技師会

自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日

科目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1・経常増減の部			
【経常収益】			
【特定資産運用益】			
特定資産受取利息	172		172
【受取会費】			
正会員受取会費	3,205,000	3,205,000	6,410,000
賛助会員受取会費	345,000	345,000	690,000
【事業収益】			
会報広告料	130,000		130,000
日放技事務業務受託料	146,200		146,200
福島県業務受託料収益	82,000		82,000
【雑収益】			
受取 利息		83	83
経常収益 計	3,908,372	3,550,083	7,458,455
【経常費用】			
【事業費】			
厚生 費	68,444		68,444
支払手数料	16,206		16,206
旅費交通費	40,070		40,070
通信運搬費	641,126		641,126
減価償却費	304,857		304,857
消耗品 費	272,659		272,659
修 繕 費	55,000		55,000
保 険 料	16,670		16,670
会 議 費	10,921		10,921
諸 謝 金	210,000		210,000
印刷製本費	1,024,760		1,024,760
広 報 費	150,400		150,400
支払助成金	40,000		40,000
支払負担金	20,000		20,000
事業費 計	2,871,113		2,871,113
【管理費】			
委託報酬手数料		479,380	479,380
会 議 費		83,150	83,150
旅費交通費		275,699	275,699
減価償却費		321,570	321,570
通信運搬費		177,983	177,983
消耗品 費		217,210	217,210
租税 公課		333,500	333,500
賃 借 料		24,000	24,000
諸 会 費		103,600	103,600
水道光熱費		16,674	16,674
保 険 料		117,300	117,300
支払手数料		21,793	21,793
管理費 計		2,171,859	2,171,859

経常費用 計	2,871,113	2,171,859	5,042,972
当期経常増減額	1,037,259	1,378,224	2,415,483
2・経常外増減の部			
【経常外費用】			
貸倒損失		30,000	30,000
他会計振替額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	1,037,259	1,348,224	2,385,483
一般正味財産期首残高			35,944,863
一般正味財産期末残高			38,330,346
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額		-	-
当期指定正味財産増減額		-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-
正味財産期末残高			38,330,346

*受取会費は公益目的事業会計(共通)に50%、法人会計に50%の割合で按分している

財務諸表の注記

公益社団法人 福島県診療放射線技師会

令和4年3月31日 現在

【継続企業の前提に関する注記】

該当事項なし

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、「公益法人会計基準」

(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)によっています。

(1). 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項なし

(2). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当事項なし

(3). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法によっています。

(4). 引当金の計上基準

該当事項なし

(5). 消費税等の会計処理

免税事業者であるため、消費税等の会計処理は税込方式によっています。

【基本財産及び特定資産の増減額及びその残高】

[税込] (単位：円)

内容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却特定資産	6,264,928	626,427	0	6,891,355
合計	6,264,928	626,427	0	6,891,355

【基本財産及び特定資産の財源等の内訳】

[税込] (単位：円)

内容	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産か らの充当額	うち負債に対応する 額
特定資産				
減価償却特定資産	6,891,355	-	6,891,355	-
合計	6,891,355	-	6,891,355	-

【担保に供している資産】

該当事項なし

【固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高】

[税込] (単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	6,086,700	246,685	5,840,015
什器・備品	9,575,854	6,644,670	2,931,184
土地	13,714,596	-	13,714,596
減価償却特定資産	6,891,355	-	6,891,355
合計	36,268,505	6,891,355	29,377,150

【保証債務等の偶発債務】

該当事項なし

【指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳】

該当事項なし

【関連当事者との取引の内容】

該当事項なし

【重要な後発事象】

該当事項なし

付属明細書

公益社団法人福島県診療放射線技師会

令和 4 年 3 月 31 日 現在

【固定資産の増減内訳】

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
建物	-	6,086,700	-	6,086,700	246,685	5,840,015
什器・備品	8,912,054	663,800	-	9,575,854	6,644,670	2,931,184
減価償却特定資産	6,264,928	626,427	-	6,891,355	-	6,891,355
合計	15,176,982	1,290,227	-	16,467,209	6,644,670	9,822,539

【借入金を増減内訳】

該当事項なし

【引当金を増減内訳】

該当事項なし

財 産 目 録

公益社団法人福島県診療放射線技師会

[税込] (単位：円)

全事業所

令和 4 年 3 月 31 日

現在

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
流動資産	現金預金	手元保管	70,902	
		普通預金 東邦銀行 福島医大病院支店	8,328,530	
		貯金口座 ゆうちょ銀行 仙台貯金事務センター	52,577	
	未収金	正会員未収会費 令和3年度分 24名	事業費及び法人運営	240,000
		正会員未収会費 (野崎会員) 令和1年度～令和3年度分	事業費及び法人運営	30,000
前払費用	正会員未収会費 (鈴木会員) 令和2年度～令和3年度分	事業費及び法人運営	20,000	
	令和3年度福島県生活習慣病検診等従事者指導講習会受託料	事業費	82,000	
前払費用	事務所火災保険料 R4/4月から R5/3月分	法人運営のため	66,890	
流動資産合計			8,890,899	
固定資産				
特定資産	減価償却特定資産	定期預金 東邦銀行 福島医大病院支店	減価償却資産の取替え更新のための積立資産 6,891,355	
その他固定資産	建物	福島県郡山市大槻町字原ノ町3番1 軽量鉄骨2階建 140.05 m ²	事業実施及び法人運営のため 5,840,015	
	什器・備品	法人本部	事業実施及び法人運営のため 2,931,184	
	土地	福島県郡山市大槻町字原ノ町3番1 264.68 m ²	事業実施及び法人運営のため 13,714,596	
	電話加入権	法人本部	法人運営のため 40,000	
	長期前払費用	事務所火災保険料 R5/4月から R5/7月分	法人運営のため 22,297	
固定資産合計			29,439,447	
資産合計			38,330,346	
負債合計			-	
正味財産			38,330,346	

令和3年度 監査報告

監査報告

公益社団法人 福島県診療放射線技師会
代表理事 会長 新里昌一 様

私ども幹事は、公益社団法人福島県診療放射線技師会定款第26条および第45条に基づき、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務執行、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について監査いたしました。その結果について下記の通り報告いたします。

記

1. 事業報告等の監査結果

事業は、事業計画に従い適正に施行されているものと認めます。

2. 貸借対照表、正味財産増減計算書等の監査結果

貸借対照表、正味財産増減計算書およびその付属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況について適正かつ正確に示していることを認めます。

以上

令和4年4月22日

監 事 齋藤康雄 

監 事 高橋 宏和 

以上

第2号議案 令和4年度事業計画（案）

総括

コロナ感染拡大防止のため、令和4年も定時総会も異例ではあるが面上承認とした。

令和4年度は3年度から役員継続で、事業計画に基づき各委員会、各種研究会が主な活動を行っている。主だった事業は年間行事予定表に示したが、この他にも多くの研究会や講習会があり、福島県診療放射線技師会のホームページを通じて情報を発信するので、是非活用して積極的な参加をお願いする。

なお、令和3年度から日本診療放射線技師会の受託事業として、タスク・シフト/シェアの講習会が告示研修として開催された。今年度も大きな事業となるが、何とか進めて行きたい。昨年度2月に告示研修（実技）の開催を2回予定したが、県内にまん延防止等重点処置」が発令され感染拡大も増加している事から残念ながら中止にした。今年度は、満を持して開催を行うように準備する。

令和3年4月に新設された福島県立医科大学保健科学部とは、県技師会としても相互に協力や応援を行う事を継続する。

令和3年度に第12回東北放射線医療技術学術大会を11月に新潟県で開催する予定である。日本放射線技術学会と共に運営計画を進めているので、是非参加していただくと共に演題応募をお願いする。なお、福島県県診療放射線技師学術大会は、演題募集を行いハイブリッド開催のオンデマンド予定である。

会報や年6回発行される福島放技ニュースは、技師会の重要な情報発信の基礎になっている。福島県診療放射線技師会ホームページは、研究会等の開催が出来ない中、COVID-19関係の正しい情報を含めて各種情報を掲載するので活用していただきたい。

放射線に対する正しい知識の啓発活動は、集合が可能になったなら一般公開講座を開催すると共に、各自治体での健康まつりへの参加、ピンクリボン活動等を通じて例年同様に実施していく。

また、福島県原子力防災住民避難訓練等に参加すると共に、緊急被ばく医療への貢献やスクリーニング要員の育成、災害時の緊急連絡体制の整備等を進め、原子力災害医療協力機関としての登録が認められた事に誇りを持ち、放射線管理士部会とも協力関係も継続して、今後の活動を積極的に進めて行く。

また、郡山市に購入した新事務所を今後も有用に活用して行きたい。ハード面だけではなく、事務員雇用を行い会員サービス向上を含めたソフト面も活性化を図りたい。事務員雇用については業務規程を作成して、募集を図るようにする。

第2回東北会長及び教育委員の会議では、東北地域理事へ推薦されて、JARTへ立候補届を提出した。6月11日のJART総会にて選出される予定である。JART理事も兼ねる事になるので、理事や事務局にはより一層の協力をお願いする。

令和4年度も、新事務所の有効利用を図りながら新執行部・理事の新体制のもとで積極的に事業を進めて公益社団法人としての使命を果たし、放射線の正しい知識の啓発、県民の医療の向上に貢献して行く所存である。そのためには、会員の皆様のより一層のご理解、ご協力が不可欠であるので宜しく願いしたい。

定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

- 1) 福島県 MRI 技術研究会の開催
- 2) 福島県 CT テクニカルセミナーの開催
- 3) 福島県画像技術研究会の開催
- 4) 福島県デジタル画像研究会の開催
- 5) 福島県乳腺画像研究会の開催 (共催事業)
- 6) 福島県消化器研究会の開催 (共催事業)
- 7) 福島県放射線治療技術研究会の開催 Web 開催も含める
- 8) 福島県診療放射線技師会学術講演会の開催 (主催事業)
- 9) 福島県臨床画像研究会の開催 (放射線医師会との共催事業)
- 10) 福島県放射線管理士部会セミナー・研修会の開催 (共催事業)
- 11) 福島救急撮影カンファレンスの開催 (共催事業)
- 12) 放射線機器管理士分科会研修会の開催 (日放技分科会との共催事業)
及び機器管理士部会の創設への援助
- 13) 各地区協議会主催研究会の開催
- 14) その他、診療放射線技術の向上に関する事業
- 15) 福島医科大学新学部との相互協力関係の維持

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

- 1) 県民に対する放射線被ばくや放射線診療に関する啓もう活動の実施
- 2) 各自治体が開催する「健康まつり」への参画
- 3) ホームページによる一般向け情報の提供
- 4) 医療体験セミナーでの中学生への診療放射線技師の活動紹介
- 5) その他、診療放射線に関する正しい知識の普及啓もうに関する事業

(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事業

- 1) 福島県診療放射線技師学術講演会の開催
- 2) フレッシュアップセミナーの開催 (日本診療放射線技師会との共催事業)
- 3) 第 12 回東北放射線医療技術学術大会 (TCRT2022) 開催協力 (共催事業)
- 4) タスクシフトによる告示研修の推進 (日本診療放射線技師会との共催事業)
- 5) その他、診療放射線技師による検査技術向上及び職業倫理の高揚に関する事業

(4) 診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

- 1) 福島県生活習慣病検診従事者指導講習会の開催 (福島県からの受託事業)
- 2) 各施設の X 線撮影装置の精度管理
X 線アナライザー「ピラニア」の貸し出しと精度管理
- 3) 福島県内における診療放射線技師の実態調査
- 4) 災害時緊急連絡体制の整備

5) 緊急被ばく医療防災事業への協力

①令和4年度福島県原子力防災住民避難訓練に参加及び緊急時通信連絡訓練の参加

②避難解除地域帰還者のWBC測定結果説明への要員派遣

(原子力安全協会からの要請支援)

③福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会への参画

④緊急被ばく医療講座・研修会への参加

⑤避難退域時検査要員の育成と派遣

6) 乳がん啓発キャンペーン ピンクリボン活動への参加協力

7) 各市の乳がん検診読影会への参加協力

8) その他、診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

(5) その他目的を達成するために必要な事業

1) 第11回(令和4年度)公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会の開催

2) 理事会の開催(5回)、執行部会(1回)、各委員会の開催

3) 福島放技ニュース(6回)の発行と電子化の検討、会報(1回)の発行

4) 表彰及び他団体での表彰該当者の推薦

5) 会員数増加を目指す勧誘活動

6) ホームページによる会員向け情報の発信

7) ホームページによる求人情報の提供

8) 会員メールマガジン・各委員会メーリングリストの維持管理

9) 年会費納入の推進・電子マネーの導入

10) 非常勤事務員の雇用により会員サービス向上

11) その他、目的を達成するために必要な事業

以上

令和4年度 年間行事予定表 (案)

下記行事は計画で、諸般の事情により変更する場合があります。

開催	(公社) 福島県診療放射線技師会	(公社) 福島県診療放射線技師会主催外
4月		日本放射線技術学会総会
5月	定時総会(紙面上採決)	
6月	福島県MRI技術研究会 フレッシュャーズセミナー	日本診療放射線技師会定期総会
7月	第1回理事会(Web開催) 県南地区サマーセミナー 県北地区夏期勉強会	日本診療放射線技師会75周年式典 全国会長会議
8月		東北MR技術研究会
9月	第2回理事会(太田西ノ内病院) 浜通り地区夏期研修会	東北CT技術研究会 第38回日本診療放射線技師学術大会
10月	福島県消化器研究会 福島県デジタル画像研究会 救急撮影カンファレンス	日本放射線技術学会秋季学術大会 ピンクリボンin郡山
11月		第1回東北会長及び教育委員合同会議(新潟) 第12回東北放射線医療技術学術大会(新潟) 福島県原子力防災訓練
12月	第3回理事会(太田西ノ内病院)	
令和3年1月	福島県画像技術研究会 県南地区新年勉強会 県北地区新年勉強会	
2月	福島県生活習慣病検診従事者講習会及び消化器研究会 福島県診療放射線技師学術講演会 総務企画委員会 浜通り地区相双画像勉強会	第2回東北会長及び教育委員合同会議(盛岡)
3月	第4回理事会(医大)	

2019年末より新型コロナウイルスが猛威を振るい、技師会活動にも大きな影響を与えている。年間行事予定表を掲載するが、各研究会・学会の延期や中止が相次いでいるので、福島県診療放射線技師会ホームページ等での開催確認等をお願いする。

令和4年度 見込正味財産増減計算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

[税込] (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
特定資産運用収入	1,000	1,000	0
特定資産運用収入			
受取会費			
正会員受取会費	6,400,000	6,200,000	200,000
賛助会員受取会費	630,000	720,000	-90,000
事業収益			
出版広報事業広告収益	150,000	200,000	-50,000
学術研修事業広告収入	300,000	300,000	0
啓もう普及事業収入	100,000	100,000	0
受取補助金等			
受取福島県助成金	82,000	82,000	0
受取負担金			
委託事業負担金	130,000	130,000	0
雑収益			
受取利息	1,000	1,000	0
雑収入	1,000	1,000	0
経常収益 計	7,795,000	7,735,000	60,000
(2)経常費用			
事業費			
会議費	750,000	400,000	350,000
旅費交通費	100,000	300,000	-200,000
通信運搬費	600,000	800,000	-200,000
減価償却費	400,000	300,000	100,000
印刷製本費	1,500,000	1,500,000	0
広報費	300,000	300,000	0
消耗品費	120,000	120,000	0
修繕費	200,000	200,000	0
保険料	20,000	20,000	0
厚生費	20,000	20,000	0
諸謝金	250,000	350,000	-100,000
支払助成金	0	0	0
支払負担金	0	0	0
手数料	20,000	20,000	0
雑費	100,000	100,000	0
事業費 計	4,380,000	4,430,000	-50,000
管理費			
業務委託費	500,000	460,000	40,000
会議費	150,000	100,000	50,000
旅費交通費	200,000	300,000	-100,000

通信運搬費	150,000	150,000	0
什器備品費	640,000	150,000	490,000
減価償却費	400,000	655,000	-255,000
消耗品費	200,000	200,000	0
貸借料	0	30,000	-30,000
諸会費	120,000	120,000	0
人件費	800,000	800,000	0
保険料	51,000	50,000	1,000
租税公課	150,000	5,000	145,000
水道光熱費	30,000	90,000	-60,000
手数料	10,000	20,000	-10,000
雑費	10,000	20,000	-10,000
管理費 計	3,411,000	3,150,000	261,000
經常費用 計	7,791,000	7,580,000	211,000
評価損益等調整前当期經常増減額	4,000	155,000	-151,000
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
当期經常増減額	4,000	155,000	-151,000
2. 經常外増減の部			
(2) 經常外収益			
經常外費用			
当期經常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	4,000	155,000	-151,000
一般正味財産期首残高	36,099,863	35,944,863	155,000
一般正味財産期末残高	36,103,863	36,099,863	4,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	36,103,863	36,099,863	4,000

第4号議案 名誉会員の掲載について

下記の5名の方を名誉会員として掲載いたします。令和3年度第4回理事会で承認済みである。

叙勲者の名誉会員掲載候補者

令和元年春 今野 英麻呂 氏

令和元年秋 白川 義廣 氏

令和2年春 佐藤 政春 氏

令和3年春 平井 和子 氏

令和3年春 遊佐 烈 氏

第5号議案 会費納入規程の改正について

会費納入規程における終身会員の条文に（4月1日現在、70歳以上で理事会の承認を得た者）とする事を追加する。

改正理由は、他団体でも60歳以上の会員に対して会費減額等の処置を行っている。

60歳を過ぎても会員を継続していただいたので70歳以上で理事会の承認があれな0円とする。

令和3年度第5回理事会で承認済みである。

改正前

第3条（3）終身会員 終身会員の会費は0円とする

改正後

第3条（3）終身会員 終身会員の会費は0円とする（4月1日現在、70歳以上で理事会の承認を得た者）